ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									
シートNO.									

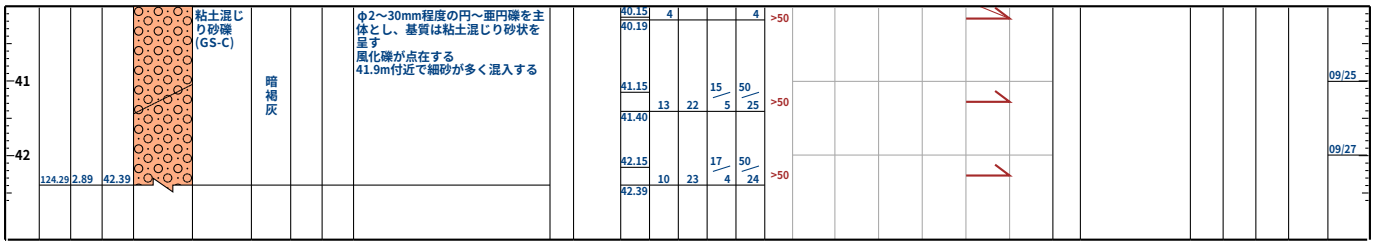
ボーリング名	V-5	調査位置				北　緯	36 ° 39 ' 05.5000 "
発注機関	栃木県烏山土木事務所			調査期間	2010-08-31 ～ 2010-10-29	東　経	140 ° 07 ' 30.0000 "
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	166.68 m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具
総掘進長	42.39 m								エンジン	ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N 値 0 10 20 30 40 50	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1					ローム	茶褐～暗茶褐～茶褐			表部では植物根が混入する 粘性は中位程度で、少量の軽石粒が点在する 1.3m付近より暗茶褐色を呈する 粘性は強く、やや粘土質になる 7m付近より茶褐色となり、黒褐色の有機物が不均一に混じる 9m付近より白色のスコリアが不均一に混じる 11.7m付近より暗茶褐色を呈し、有機物が点在する 所々で固結する														09/17
2																								
3																								
4																								
5																								
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								
11																								
12																								
13	153.18	13.50	13.50																					
14					凝灰質粘土 (CH)	淡褐			含水が多く、粘性は中位程度の粘性土である φ2mm内外のスコリア粒が不均一に点在する														
15																								
16																								

深度	標高	層厚	土質	色	備考
	149.98	3.20	凝灰質粘土 (CH)	淡褐	含水が多く、粘性は中位程度の粘性土である φ2mm内外のスコリア粒が不均一に点在する
17	144.78	5.20	粘土質砂礫 (GSC)	暗褐灰	φ2～40mm程度の円～亜円礫と風化礫および粘土分が主体となる 層上部では細粒分の割合が多い 礫種は、安山岩，凝灰岩，砂岩，チャートが主体となるが、安山岩および凝灰岩礫は風化に伴い、脆弱化する
22	144.18	0.60	砂 (S)	暗褐	粒径が均一な細砂よりなる 少量の細粒分や細礫が点在する
23	140.78	3.40	粘土質砂礫 (GSC)	暗褐	φ2～50mm程度の円～亜円礫および風化礫を主体とし、基質は砂質粘性土が主体となる 基質は全体に軟質である
26	131.68	9.10	粘土混じり砂礫 (GS-C)	暗褐灰	φ2～50mm程度の円～亜円礫および風化礫を主体とし、基質は粘土分の混じる 粗砂よりなる 所々でコア長が50～100mmの玉石が点在する 基質は比較的硬質で、礫と基質が密着する割合が多い 礫種は、安山岩，チャート，砂岩，凝灰岩が主となる 27.3～30.5m間は硬質な礫の割合が少ない 34m付近より礫間の砂分が多くなる
35	131.18	0.50	砂 (S)	暗褐灰	均質な細砂を主体とし、少量の細粒分を含む
36	128.18	3.00	粘土混じり砂礫 (GS-C)	暗褐灰	φ2～50mm程度の円～亜円礫を主体とし、風化礫も混在する 基質は粘土分を含む粗砂により充填される コア長φ80mm程度の玉石が点在する 38.1～38.3m間で細砂が多く混入する
39	127.18	1.00	砂 (S)	褐灰	粘土分を含む細砂を主体とする 含水は中位程度である
40		39.50	粘土混じり砂礫 (GS-C)	暗褐灰	φ2～30mm程度の円～亜円礫を主体とし、基質は粘土混じり砂状を呈す 風化礫が点在する 41.9m付近で細砂が多く混入する

09/27
31.35

| 深度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |


41
42
124.29
2.89
42.39
粘土混じり砂礫
(GS-C)
暗褐灰
φ2～30mm程度の円～亜円礫を主体とし、基質は粘土混じり砂状を呈す
風化礫が点在する
41.9m付近で細砂が多く混入する
40.15
40.19
41.15
41.40
42.15
42.39
4
4
13
22
15
5
50
25
10
23
17
4
50
24
>50
>50
>50
09/25
09/27